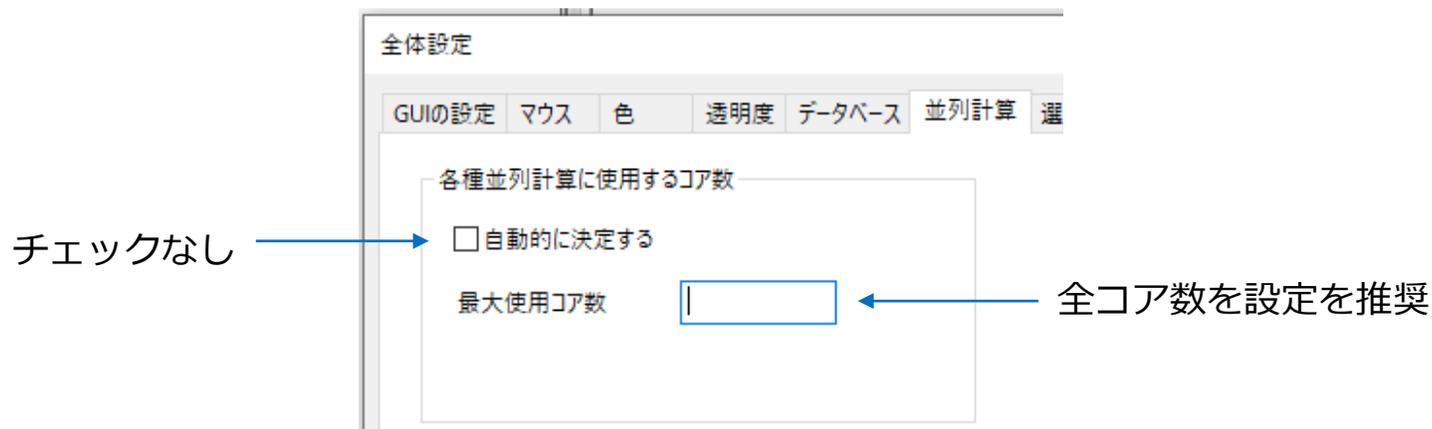


Intel 第12世代以降のCPU搭載のPCでFemtet2024と高速オプションをご利用のユーザー様へ

- Intel 第12世代以降のCPUはPコアとEコアという2種類のコアで構成されています。Pコアはパフォーマンス重視の高性能コア、Eコアは電力効率重視の高効率コアです。
- Femtet2024.0とFemtet2024.1ではFemtetの全体設定の並列計算タブの「並列計算に使用するコア数」が「自動的に決定する」の場合、Pコア数に設定する仕様となっています。
- この背景としてはPコアだけで並列計算した方が全コアで並列計算する場合よりも計算時間が早いというWindows10での検証結果が得られたためです。しかしながら、昨今のWindows11での評価結果では全コアで並列計算した方が早い事が分かりました。
- 以上より、Intel 第12世代以降のCPUが搭載されたPCで、Femtet2024をご利用の方は、Femtetの全体設定の並列計算タブの「並列計算に使用するコア数」は「自動的に決定する」ではなく、「最大使用コア数」をご利用のPCの全コア数に手動設定していただく方が計算時間が早くなる可能性があります。



今後の予定

- Femtet2025.0以降ではFemtetの全体設定の並列計算タブの「並列計算に使用するコア数」が「自動的に決定する」の場合、Pコア数とEコア数の全てのコア数に設定する仕様に変更予定です。